



平成25年10月28日

各 位

会社名 株式会社 大本組
代表者名 代表取締役社長 大本 万平
(コード番号：1793)
問合せ先 取締役管理本部長 大藤 強
(TEL. 086-225-5131)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成25年5月13日に公表した平成26年3月期第2四半期の業績予想および平成26年3月期通期の業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

業績予想の修正について

1. 平成26年3月期第2四半期

連結業績予想の修正

(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	47,200	300	350	320	10.88
今回修正予想 (B)	47,200	1,100	1,200	700	23.81
増減額 (B - A)	—	800	850	380	
増減率 (%)	—	266.7	242.9	118.8	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	34,154	136	216	89	3.00

個別業績予想の修正

(平成25年4月1日～平成25年9月30日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	47,000	350	320	10.88
今回修正予想 (B)	47,000	1,200	700	23.81
増減額 (B - A)	—	850	380	
増減率 (%)	—	242.9	118.8	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成25年3月期第2四半期)	33,949	211	84	2.83

2. 平成26年3月期通期

個別業績予想の修正

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	94,000	—	1,000	600	20.41
今回修正予想 (B)	96,000	1,400	1,500	1,800	61.23
増減額 (B - A)	2,000	—	500	1,200	
増減率 (%)	2.1	—	50.0	200.0	
(ご参考) 前期実績 (平成25年3月期)	67,718	105	775	937	31.75

※ 平成25年10月28日公表の「子会社の異動（株式譲渡）および特別利益の発生に関するお知らせ」に記載のとおり、株式会社坂出カントリークラブは当社の連結子会社から除外され、平成26年3月期通期については、当社は非連結会社となるため、連結業績予想は記載しておりません。
なお、平成25年5月13日に公表した平成26年3月期通期の連結業績予想は次のとおりです。

【ご参考】平成25年5月13日公表数値

(平成26年3月期通期の連結業績予想)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
平成26年3月期 (連結)	94,400	900	1,000	600	20.41

3. 業績予想修正の理由

平成26年3月期第2四半期累計期間につきましては、順調な受注に支えられ、工事の収益環境が好転し、原価低減に向けての取り組み成果と相まって工事利益率が改善したことにより完成工事の粗利益が増加するとともに、販売費および一般管理費についても継続的な削減努力の結果、支出が減少したことにより、営業利益は8億円、経常利益は8億5千万円、四半期純利益は3億8千万円それぞれ前回予想を上回る見込みとなりました。

また、平成26年3月期通期につきましては、上記の要因に加え、平成25年10月28日公表の「子会社の異動（株式譲渡）および特別利益の発生に関するお知らせ」に記載のとおり、当社連結子会社の株式会社坂出カントリークラブの株式を売却したことによって、3億7千万円を特別利益に計上する見込みです。また、坂出カントリークラブ社につきましては、かねて当社において関係会社事業損失引当金を計上済みであったこと等から、本件株式譲渡に伴い税金費用が減少いたします。

以上の結果、平成26年3月期通期の個別業績予想につきましては、経常利益が5億円、当期純利益が12億円それぞれ増加する見込みとなりました。

なお、上記の業績予想につきましては、当社が現時点で入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性がありますことをご承知おき下さい。

以 上